



坂東地域アグリ通信

令和5年2月22日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

あぐりー揆が県プロジェクト実績発表会で優良賞を受賞しました

1月27日に県庁で開催された「令和4年度茨城県農業青年プロジェクト実績発表会」において、坂東地域の4Hクラブを代表して古河市の農業後継者クラブ「あぐりー揆」会長の岩瀬練氏が「ネット販売への挑戦」をテーマに発表しました。ネット販売は市場流通の少ない野菜が適しており、直売所出荷よりも収益性が優れることなどを発表しました。また、自身の経営拡大においてネット販売は有効であると感じており、「いずれは自社サイトを立ち上げて、自身の生産物を自身で値決めして販売したい」と大きな夢を語っていました。

審査の結果、優良賞を受賞し、それに満足せず自身の経営拡大に向けて引き続き努力していきたいと話していました。

普及センターでは、今後も4Hクラブ員等若手農業者が取り組む活動の支援や、経営の参考となる情報の提供を継続して行い、地域を担う農業者の育成を図っていきます。



写真：あぐりー揆会長
岩瀬練氏

坂東市4Hクラブ ~つくばみらい4Hクラブ先進事例研修受け入れ~

1月25日につくばみらい4Hクラブ先進事例研修を坂東市4Hクラブ員のほ場等で行いました。今回の研修は、ネギ、レタスの栽培技術に関する意見・情報交換を目的に行われました。

始めに、坂東市4Hクラブ員がネギやレタスの育苗期の管理について育苗ハウスにて説明しました。その後、ネギの調製場に移動して、仕分け基準などについて、ほ場では、使用した農薬、肥料等について説明しました。つくばみらい4Hクラブからネギの土寄せ回数や、ほ場での被覆資材についてなど多くの質問が上がり、活発な意見交換が行われました。

普及センターでは、今後も若手農業者の育成に向け、活動を支援していきます。



ほ場



育苗ハウス



ネギ調製場

研修当日の様子

トラクター等、農作物の盗難に注意してください！！

☑ トラクター等

茨城県では、2020年に50件、2021年に64件と多くのトラクター等の盗難被害が発生しています。

～対策例～

- ・トラクターを**倉庫で保管する**

盗難の多くは田んぼや畑で発生しています。ほ場に放置せず、鍵のかかる倉庫で保管しましょう。

- ・トラクターに**鍵をかける**

鍵をかけるほか、ハンドルロック等の盗難防止機器を活用することも有効です。

- ・作業員やトラクターに**目印をつける**

侵入者を見分けるために、作業員は腕章や身分証などの関係者と分かるようなものを身に付けましょう。また、トラクター等の農作業機械には、所有者を明確にするためにステッカーなどの目印になるもの、所有者が分かるものを詰めるようにしましょう。以上のことを心掛けることで盗難被害に合う可能性は格段に下がります。

☑ 農作物

急増中



米、ぶどう、栗、いちご等々が収穫時期に狙われています！

防犯対策の徹底を！

～対策例～

- ・防犯カメラの設置

【防犯カメラ作動中】の表示を見せるだけでも効果あり

- ・センサーライトの設置
- ・センサー式警報機の設置
- ・収穫物の保管場所、門扉、戸締り、出入り口などの**確実な施錠**
- ・定期的な見回り等

3月 土壌診断実施日のお知らせ

3月8日（水）、22日（水）の2回の予定です

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・**1人あたり5点以内**の持ち込みをお願いします。

編集後記

今回の記事には、作物盗難等について書かせていただきました。皆さんが丹精込めて育てた野菜等の盗難にあわないためにも、対策をお願いします。

山本